

令和6年度 あ・うんネット周南多職種連携研修会（事例を通して多職種連携によるACP支援を考える）開催要項

1. 背景

「あ・うんネット周南」では、誰もが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最後まで続けられる周南市の実現に向けて、様々な取り組みを行っている。

この取り組みの一つとして、令和3年度に設置した「在宅療養・看取りワーキンググループ」において、看取りや人生会議（ACP）を推進するうえでの課題抽出を行った。

その結果、望む暮らしや人生の最終段階の医療・ケアについて考え、家族や医療・ケアチームと話し合っている**（ACPを実践している）高齢者は4人に1人にとどまっていること**や、在宅療養や看取りを支える専門職（多職種）も、**知識や経験不足からACPに関わっていないことやACPや看取りを連携して行う体制も十分ではない**ことが明らかになった。

これらの課題の対応策として、医療・介護専門職が連携して看取りやACPを推進できる実践力や体制づくりを目指し、研修会を開催することとなった。

2. 目的

- (1) 医療・介護連携に必要な情報の共有と知識の向上
- (2) 医療・介護連携上の問題の発見や解決力の向上
- (3) 医療・介護関係者の顔の見える関係づくり、ネットワークの充実

3. 参加者の目標

- (1) 個人が持っている様々な経験や知識を参加者と共有する。
- (2) 看取りやACPを意識した支援や関わりにつなげる。
- (3) 自由に意見を交わし、お互いの専門性や役割について理解を深める。

4. 主催

看取り・ACP支援ワーキンググループ

5. 日時

令和6年12月 5日（木） 19:00～20:45

6. 開催方法

対面方式

◆会場：徳山保健センター 1階 多目的ホール

◆定員（上限）：100名

7. 内容 ※別紙「案内ちらし」のとおり

案内ちらし等は、MCSと周南市ホームページへ掲載しています。

※この度より、案内方法を変更しております。（既に周知済）

8. 参加申込

周南市ホームページ「参加申込フォーム」にて、市地域福祉課へ申し込む。

※お申込みは、「参加申込フォーム」のみとなります。